

【別紙1】神戸医療産業都市ブースコンセプト

- (1) 神戸医療産業都市及び共同出展企業の PR に寄与し、神戸医療産業都市が日本におけるリーディング・バイオメディカルクラスターであることを印象付けるようなデザインとすること。
- (2) 神戸医療産業都市のロゴ及びキャッチコピーをデザインに取り入れること。
また、神戸が日本の都市であることがわかるよう、日本の国旗もしくは JAPAN などのデザインを入れること。
 - ① ロゴ：別紙2 参照
 - ② キャッチコピー：“MEDICAL INNOVATION FROM KOBE TO THE WORLD”
- (3) 神戸市の都市イメージを反映させ、かつブース全体に統一感のあるデザインや配色を施し、LED 照明を用いるなどして工夫すること。
- (4) 来場者が遠方から容易に視認可能な「神戸医療産業都市(KOBE Biomedical Innovation Cluster)」の PR サインの企画・デザイン・作成をすること。
- (5) 壁面や社名板に、神戸医療産業都市のイメージカラーである青色を用いた装飾を行うこと。
- (6) 出展企業の展示は、医療機器又はメディカル、ヘルスケア製品の予定である。
- (7) ブースに関する要件
 - ① ブース内に 3 m²程度のバックヤードを 1 つ設置すること。バックヤードは施錠可能な扉を付けること。バックヤード内には、荷物棚、ハンガを設けること。バックヤードには、説明員のスーツケースや運搬用段ボールを入れることを想定している。
 - ② 神戸医療産業都市推進機構スペースに、受付台を設置すること。椅子(ハイチェアは不可)を 2 個設置すること。電源(100V、1500A、日本式コンセント仕様)を設けること。
 - ③ 神戸医療産業都市推進機構スペースに、神戸医療産業都市の映像資料等を放映する機材(ディスプレイ及び接続機器、40 インチ程度で壁掛けを想定)を用意すること。
また、カウンターや壁面のデザインに神戸医療産業都市推進機構のロゴ(別紙2 参照)を取り入れること。
 - ④ 神戸医療産業都市推進機構のポスターを 3 枚程度作成し、壁面に掲載すること。
なお、ポスター製作に必要なデータは別途提供する。
 - ⑤ 可能であれば、壁面の一部に神戸医療産業都市・神戸医療産業都市推進機構のロゴをちりばめたデザインを施すこと(フォトスポットの背景のイメージ)。
 - ⑥ バックヤードと神戸医療産業都市推進機構スペースを除いたフロアを 5 つに均等割りし、各社展示スペースとすること。
 - ⑦ 各社展示スペースには、社名表示板 1、製品展示台(下部に施錠可能なスペース)、説明パネル掲示スペース(A0 又は A1 サイズ)、電源(100V、1500A、日本式コンセント仕様)を設けること。
 - ⑧ ⑦に関連し、説明パネルを作成すること。ただし、パネル製作に必要な出展企業のロゴや製品説

明の写真等は別途提供する。

- ⑨ 商談ができるテーブルと椅子（ハイチェアではない）は、デザインに合わせてブース内に5セット以上設置すること。ただし、スペース上うまく設置できない場合に限り、テーブルと椅子の高さは自由とする。
- ⑩ フロアにはパンチカーペットを全面に使用すること。
- ⑪ 備品
 - 冷蔵庫（小型）
 - ウォーターサーバー（飲料水の供給含む）
 - 紙コップ
 - 掃除機
 - コーヒーサーバー（コーヒー、クリーム、砂糖）
 - ペーパーナプキン
 - ゴミ袋(清掃サービスを申し込まない場合)
- ⑫ 展示装飾、作業時間、搬入・搬出方法等については、展示会主催者が規定する事項を遵守すること。
- ⑬ レンタル機器・照明等に必要な電気工事について行うこと。